

THINK ABOUT THE BEST.

物流会社のシステム開発だからできる
物流の今に最適なWMSのカスタマイズを実現。



NISSEI SERVICE

物流現場に合わせ 進化するWMS。

日精サービスのWMSソリューションは物流に必要なシステムを自社開発、運用・改善を繰り返し各現場に特化・最適化されています。

必要な部分だけをセレクトし、物流業務の課題にあわせてカスタムする事で業務にフィットする効率的な物流管理を実現します。

PROPOSAL

物流業務改善のご提案

物流業務の様々な課題を現状に合わせたスマートな解決方法でご提案

クラウド情報開示

トレーサビリティ BCP対策

在庫・受払情報や作業進捗などをリアルタイムに24時間365日どこからでもアクセスが可能になります。

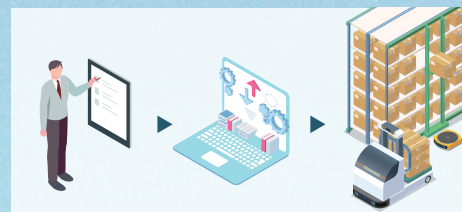


WMSデータ アップロード 情報開示

マテハン連携サポート

保管効率向上 生産性向上 品質向上

多様なマテハン機器とWMSを連携しシームレスな業務フローを実現することで自動化や省人化を図ります。

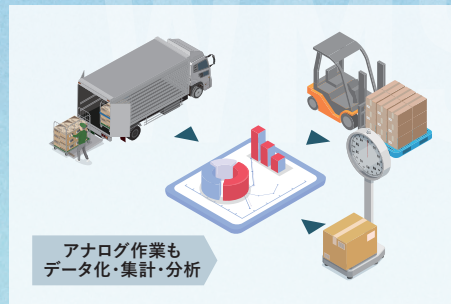


WMS 入出庫指示 連携システム マテハン制御

倉庫内作業のDX化

作業最適化 KPI管理 生産性向上

流通加工などDX化しづらい会社特有の業務もWMSと連携させることで集計や作業エビデンスをデータ化し分析できます。

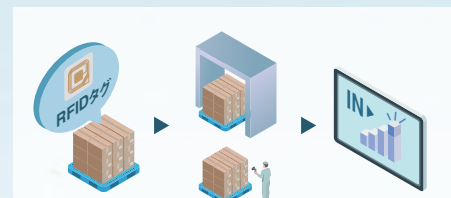


アナログ作業もデータ化・集計・分析

RFID管理システム

追跡管理の強化 生産性向上

情報を記録するICチップ入りの「RFIDタグ」を商品や通い箱に貼ることで従来のバーコードではできない一括読取りが可能となります。

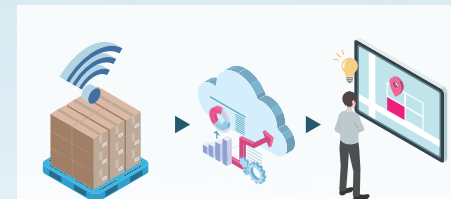


タグ貼付 ゲートやハンディで一括読取り 入出庫情報更新

屋内位置測位システム[Quuppa]

属人化解消 生産性向上

広い倉庫内で従業員や在庫の位置情報をリアルタイムに記録し、荷物の正確な位置の割り出しや統計的な分析ができます。



3D位置測位 データ蓄積 位置表示

CUSTOM WMS

現場に合わせたWMS

課題解決に必要な機能だけをカスタマイズして組込むことでスムーズでミスのない物流を実現します。

CASE STUDY

01 N社 業種：精密金属加工の製造販売 従業員数：約2,000名(連結)

WMS

クラウド

倉庫内DX

情報一元化と物流データのDXを同時に実現。

導入前の課題

製品完成後の「流通加工/在庫管理/荷造り梱包/顧客納入」の各工程で、複数の管理部門が、異なる管理システムで管理/運営されていました。一部はまだ手作業・目視確認で管理されている状態でした。

改善の施策

まずご担当者様からヒアリングと現場確認を実施。課題解消にむけた改善策を、複数部門の方々と何度も検討を重ね、WMSの導入・QR現品ラベルの仕様統一・物流状況のリアルタイムクラウド情報開示*(365日24時間)を実現しました。

導入後の効果

物流情報が一元管理されたことにより、全社横断でデータ確認・分析できる体制を整え、最終納入先(エンドユーザー)からの物流要求や品質監査に関する要望にも対応が可能となりました。

担当者様の管理業務も大幅に低減し、本来の業務により集中できる環境を実現しました。



物流情報一元化
↓
間接業務
30%削減

02 S社 業種：半導体製造装置の設計、製造、販売 従業員数：約150名

WMS

クラウド

製造ラインDX

本業に注力するため、システムを活用し品質向上。

導入前の課題

装置組立の工場内で、現場作業者が本業である装置組立作業以外の『部品が全て揃っているかのチェックや支給元・購入先との部品受け払い確認』に時間を割かれ、組立作業の時間を確保できず、部品管理の簡素化という課題見えている状況でした。

改善の施策

部品の在庫をリアルタイムに確認できる在庫管理システムを開発～導入し、本業の組立作業へ集中できる環境作りを実施しました。

好評だったのは、現場でタブレット操作で部品の在庫の状況確認や支給依頼を出せる機能で、生産業務効率の向上が期待できます。

導入後の効果

システム導入後は部品管理時間が大幅に低減し、本業の組立作業の生産性が向上されました。

作業員が組立作業に専念できる効率的な体制を実現、支給依頼のシステム化で部品の誤出荷も無くなり、品質も向上しました。



管理業務
200時間/月
低減
↓
生産性の
向上

まずは
無料
診断

物流倉庫DX診断

簡易調査で、現場改善や効率化につながるソリューションプランをご提示いたします。

物流倉庫の現場で多くの企業が抱える物流の課題に対し、物流企業としての50年以上の経験と専門知識を活かし、お客様の物流倉庫の運営状況を分析し、具体的な改善ポイントを洗い出します。
生産性向上と業務効率化を図るための足がかりとして、ぜひ、この機会に弊社の「物流倉庫DX診断」をご活用ください。

01



お申し込み

下記QRコードのフォームより「診断希望」とご記入のうえお申込みください。

日精サービスWeb
お問合せフォーム



02



現状調査 ヒアリング

営業担当よりご連絡し必要に応じて現状調査とヒアリングにお伺いします。

※お伺いの際に必要な情報等をご提供いただく場合があります。

03



調査・分析

ヒアリング内容やご提供いただいた情報を元に現状調査分析を行います。

04



診断結果の ご報告

継続的な支援や、診断結果のプラン実行をご希望される場合は、別途お見積りをご案内いたします。

※お申込みが重なった場合は、調査時期などご要望に添えない場合がございます。※業種や業態などによってお断りする場合がございます。

ABOUT US

私たちについて

私たち日精サービス株式会社は、1970年の創業以来、物流、フードサービス、広告といった多岐にわたる分野で「想いを届ける」ことをミッションとし、顧客の立場に立ったサービスを提供してまいりました。

製造メーカーの物流子会社として培ったノウハウをもとに、倉庫管理・国内輸送・梱包ソリューション・国際物流・流通加工・システム開発など一貫したサービスを提供しております。

日精サービスの唯一無二の強みは「現場力」×「システム開発力」×「ソリューション提案力」。
実際に物流現場で実証～改善を何度も重ねてきた物流システムで御社の物流課題を解消するサービスを提供いたします。



お問合せ

日精サービス株式会社 システム企画・開発

〔住所〕〒940-0002 新潟県長岡市十二湊町188-2

〔TEL〕0258-24-6344

WEB SITE はこちらから

日精サービス

